

令和7年度（2025年度）日本語指導が必要な子どもへの支援の在り方①

1 目 的

講義・協議・演習を通して、日本語指導が必要な子どもが生き生きとした学校生活を送ることができるよう、受入れ体制の整備や特別の教育課程、日本語指導の在り方について理解を深め、指導力の向上を図ります。

2 主 催

北海道立教育研究所

3 期 日

令和7年（2025年）6月11日（水） 遠隔型研修

4 実施方法及び会場

(1) 実施方法

本講座は、遠隔型研修により実施します。

(2) 会 場

各受講者の勤務校（勤務校にいながら受講することが可能です。）

5 参加対象

日本語指導を担当する教諭・養護教諭（加配教員を含む）

6 研修内容及び日程（事前課題（自己研修）を除く）

6/11（水） 11:00～16:20 遠隔型研修					
接続 受付 [10:30 ～ 10:45]	接続 最終 確認 [10:45 ～ 11:00]	オリエン テーション (全体会) [11:00～ 11:10]	講義①・協議① (全体会) [11:10～12:00] 「日本語指導が必要 な外国人児童生徒等 教育の現状と課題」	講義②・演習・協議② (全体会・校種別) [13:00～16:00] 「日本語指導が必要な子どもへの 支援の在り方」 大阪大学大学院人文学研究科准教授 櫻井 千穂 氏	連絡 (全体会) [16:00～ 16:20] 「研修講座の 振り返り 研修後の学校で の取組等」

7 講師及び実践発表者（人事異動により変更の可能性あり）

【講義①②・演習・協議①②】「日本語指導が必要な子どもへの支援の在り方」

大阪大学大学院人文学研究科日本学専攻准教授 櫻井 千穂 氏

8 受講に係る留意事項

(1) 遠隔型研修

ア 本研修講座で使用する配信画面、配信動画等は無断で録画(スクリーンショットでの撮影を含む)、録音、ダウンロードしないでください。

イ 接続不具合等により講座の一部を受講できなかった場合の対応については、別途お知らせします。

(2) その他

ア それぞれのコマを開始時刻から直ぐにスタートできるよう、接続や研修会場又は研修講座を受講する場所への移動に御協力願います。

イ 受講者としてふさわしい服装で受講してください。

ウ 研修講座アンケートは、講座修了後に回答いただきますので、御協力願います。

エ 研修講座の紹介のため、本研修講座の様子を写真や動画として撮影させていただく場合がありますので、御了承願います。

9 その他

- (1) 研修終了後、当ホームページに研修の様子を掲載させていただく場合もあります。
そのため写真に顔等が映り込むことがございますので、あらかじめ御了承ください。
- (2) 遠隔型研修の受講に当たっては、インターネットの接続が可能な端末（カメラ機能・音声入出力機能有り）が必要となります。
- (3) 本研修の一部講義は、「教員研修プラットフォーム」(Plant)を用いて、後日、研修受講者以外にも公開する予定です。